燕市カーボンニュートラル実践宣言書

私たちは持続可能な社会の実現に向け、次のとおり取り組むことを宣言します。

宣言日　令和　8　年　7　月　27　日

【事業者概要】

宝暦元年（1751 年）創業、日本初の金属洋食器製造専門メーカーとして、長年にわたり高品質なカトラリー等の金属製品の製造・販売を行っている。伝統技術と最新設備を融合させ、金属廃材のリサイクルや製造工程での省エネを推進するなど、環境に配慮した持続可能なモノづくりに取り組んでいる。

【カーボンニュートラル達成に向けた重点的な取組内容】

これまでの取組内容	これからの取組内容
【資源循環】 製造時に発生する金属廃材・不良品の完全回収と材料問屋への引き渡しによる金属リサイクルの徹底 【リユース】 材料卸から納入されるステンレス鋼材の干渉防止紙（合紙）を譲り受け、自社製品発送時の緩衝材として再利用 【省エネ】 工場・事務所の照明 LED 化、こまめな消灯・間引き点灯、PC 等の省エネモード・電源オフの徹底 【ペーパーレス・効率化】 裏紙利用、電子メールや Web 会議の活用による紙出力・移動エネルギーの低減	【【設備導入】 高効率空調機器（または高効率照明機器）等の省エネ設備の導入・更新によるエネルギー効率の向上 【運用改善】 空調の適切な温度設定（夏 28℃／冬 18℃目安）の徹底、ノー残業 DAY 等の実施による時間外勤務低減と電力消費抑制

【これからの取組内容を通して達成したい目標】

高効率機器への設備更新および日常的な節電の徹底により、**事業所全体における電力消費の効率化**と**作業環境（空調効率等）の改善**を両立させる。

【中・長期的に目指すべき自社の姿】

材料の完全リサイクルや資材再利用といった資源循環の強みを活かしつつ、高効率設備の導入により環境負荷の少ない製造体制を構築する。省エネにより削減された経費を更なる作業環境改善や設備投資へ還元し、働きやすく持続可能な金属加工企業として燕市の地域環境保全と産業発展に貢献する。

【事業者情報】

事業者名	燕物産株式会社	
業種	金属洋食器製造業	
所在地（燕市内）	〒959-1276 新潟県燕市小池 3501 番地	
代表者　職・氏名	職名	代表取締役社長
	氏名	捧 吉右衛門
ホームページ URL	https://www.tbcljp.com/	

※この宣言書は燕市ホームページにて公開させていただきます。